

(様式3) 特別養護老人ホーム 玉川ホーム 個別状況調査票
 □玉川ホーム 個別状況調査票
 □あたみホーム

- には、該当する場合レ点を付けて下さい。

対象者氏名	調査日 年 月			
要介護度	認知症	少しあり(月1~3回)	やや多い(週1~3回)	
	□有 □無			
【特記事項】				
※次の(1)~(22)に該当する項目をご記入下さい。 (1)暴言暴行、(2)大声を出す、(3)介護に抵抗、(4)目的もなく動き回る、(5)外出して戻れず、(6)1人で外に出たがり目が離せない、(7)火の不始末、(8)不潔行為、(9)異食行動、(10)昼夜逆転が1項目以上ある場合。または、(11)物盗られ等の妄想がある、(12)作話をする、(13)実際無いものを見聞きする、(14)感情が不安定になる、(15)しつこく同じ話をしたり不快な音をたてる、(16)「家に帰る」等落ち着きがない、(17)いろいろな物を集めたり無断で持つて来る、(18)物や衣類を壊したり破いたりする、(19)ひどい物忘れがある、(20)意味もなく独り言や独り笑いをする、(21)自分勝手に行動する、(22)話がまとまらず、会話にならない。				
本人の状況	項目	内容		
	①主介護者が障害、疾病、高齢の状況にある	□介護困難 (ADL全般援助困難)	□多少介護可能 (ADL2つ程度援助可能)	□介護可能 (ADL全般援助可能)
【特記事項】				
②主介護者が複数の家族等を介護している	□介護困難	□多少介護可能	□介護可能	
【特記事項】				
③主介護者が育児又は家族の看病を行っている	□介護困難(常時の育児・看病が必要)	□多少介護可能(半日程育児・看病が必要)	□介護可能(時々育児・看病が必要)	
【特記事項】				
主介護者の状況	④主介護者の就労状況	□介護困難(介護により生計維持者の就労が困難)	□多少介護可能	
	⑤主介護者以外の同居家族の協力状況	□ほとんどなし又はない	□多少あり	
【特記事項】				
⑥別居血縁者等の協力状況		□ほとんどなし又はない	□多少協力可能	
【特記事項】				
⑦住環境の状況	□借家等の住宅状況、経済的状況、地域性等により在宅介護が困難			
【特記事項】				
サービスの利用状況	居宅サービス利用状況 □有 □無	□ 単位数の80%以上 □ 単位数の50%以上80%未満 □ 単位数の50%未満(経済的事由) □ 単位数の50%未満(介護の必要状況)		
	施設サービス利用状況	□ 特養以外の施設・病院等に入所(入院)しており、退所(退院)を求められている		
※居宅サービスの単位数とは、支給限度基準額を示す。				
入所希望状況	□ 早急に	□ 半年以内	□ 1年以内	□ 順位到来時
医療の状況	◆既往症の有無 □無 □有 ⇒ [◆特記事項 □経管栄養 □在宅酸素 ◆通院の有無	□ カテーテル □ ストマ □ インシュリン注射 □ その他 □ 無 □ 有 ()]	

(注) • 既往症の有無では、感染症疾患やその完治の状態も併せて調査すること。

• 居宅サービス利用票及び別表(写)を添付すること。